

令和 3 年 9 月 29 日

令和 3 年第 3 回神奈川県議会定例会

国際文化観光・スポーツ常任委員会報告資料

スポーツ局

目 次

	ページ
1 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会について……………	1
2 伊勢原射撃場の指定管理者の募集について……………	22
3 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた県立スポーツ施設の休館等について……………	28

1 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会について

(1) 概要

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020大会」という。）の県内開催競技は、江の島でのセーリング、横浜国際総合競技場でのサッカー、横浜スタジアムでの野球・ソフトボール及び相模原市、山北町の一部をコースに含む自転車競技ロードレースの4競技が行われた。セーリング、サッカー、野球・ソフトボールの3競技はいずれも無観客となり、自転車競技の沿道観戦も自粛が求められた。

県では、大会の成功に向けて、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下「組織委員会」という。）や市町村等の関係者との協議・調整、セーリング競技会場となる湘南港の既存艇の移動をはじめとする諸準備、安全安心な大会開催に向けたコロナ対策の徹底を着実に進めてきた。

(2) 県内開催4競技の実施状況（P15～19 参照）

ア セーリング

令和3年7月25日から8月4日まで江の島ヨットハーバーで開催された。男女合わせて65の国と地域から350名が出場し、江の島、逗子、葉山沖合の海域において、10種目の競技が行われ、合計で120レースが実施された。なお、8月2日は無風によりレースが途中で中止となったが、予備日（8月5日）を使用することなく、全日程が終了した。

イ サッカー

横浜国際総合競技場を含む全国7会場で開催された。男子は16か国が出場し、横浜国際総合競技場では、令和3年7月22日から決勝が行われた8月7日までに8試合が、女子は12か国が出場し、7月27日から決勝が行われた8月6日までに4試合が行われた。

なお、女子決勝は、8月6日の11時からオリンピックスタジアムで開催予定だったが、直近数日間の高い気温による影響を踏まえ、同日21時開始に時間を変更し、会場は横浜国際総合競技場に変更された。

ウ 野球・ソフトボール

野球・ソフトボールともに、予選の一部が福島あづま球場で行われたほかは、全て横浜スタジアムにおいて開催された。野球は令和3年

7月29日から決勝が行われた8月7日までに15試合が行われ、男子6か国（日本・イスラエル・韓国・メキシコ・アメリカ・ドミニカ共和国）が出場した。ソフトボールは7月24日から決勝が行われた7月27日までに11試合が行われ、女子6か国（日本・アメリカ・イタリア・メキシコ・カナダ・オーストラリア）が出場した。

エ 自転車競技ロードレース

コースは、東京都の武蔵野の森公園からスタートし、静岡県富士スピードウェイをゴールとし、男子は令和3年7月24日に行われ、総距離は約244km（うち相模原市内28.4km、山北町内1.6km）、57か国128人が出場した。女子は7月25日に行われ、総距離は約147km（うち相模原市内28.4km）、40か国67人が出場した。

(3) 安全安心な大会に係る取組

ア 新型コロナウイルス感染症対策

(ア) 神奈川モデルによる受入体制の構築

安全安心な大会の開催に向けて、地域の実情を踏まえた医療体制の提供と、大会関係者に対する徹底した新型コロナウイルス感染症対策について協議を行うため、令和3年5月27日に組織委員会の橋本会長に提言書を提出し、組織委員会、県や横浜市などの関係自治体、県病院協会や県医師会などの関係機関を構成員とする「神奈川県新型コロナウイルス感染症対策に関する東京2020大会協議会」（以下「協議会」という。）を6月4日から22日までの間に3回開催した。

協議会では、大会関係者が宿泊するホテルの集約化、メディア関係者の行動管理等について確認したほか、陽性者発生数のシミュレーションを行い、陽性者となった海外選手等を受け入れるための、東京2020大会における神奈川モデルによる受入体制を構築した。

大会期間中は、組織委員会により、スクリーニング検査の徹底や、選手の動線分離などの対策が行われ、大会開催期間を通じて、県内に滞在した県内での試合や宿泊滞在中の海外選手団から新型コロナウイルス感染症の陽性者は発生せず、最終的に東京2020大会における神奈川モデルでの陽性者の受入れはなかった。

(イ) 自宅等での競技観戦を促進する取組

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、大会はほとんどの会場で無観客で開催されることとなり、県内の会場も無観客となった。それに伴い、児童・生徒の観戦機会確保のために用意された

県内の学校を対象とした「学校連携観戦チケット」は全てキャンセルとなった。また、人流抑制のためライブサイトも中止した。

県では、自宅等における競技観戦を促進するとともに、大会の機運を高めるため、以下の取組を実施した。

<取組一覧>

コンテンツ	概要
<p>「神奈川オリンピックガイド」 「神奈川パラリンピックガイド」</p>	<p>神奈川県ゆかりの選手などを紹介する広報紙 [作成部数] オリンピック : 30万部 パラリンピック : 10万部</p> 
<p>「オリンピック応援ホームページ」 「パラリンピック応援ホームページ」 ※競技期間中毎日更新</p>	<p>県ホームページ内に、神奈川県ゆかりの選手及びセーリング日本代表選手の出場スケジュールやプロフィール、インタビュー動画等をまとめて紹介するページを開設 [ページ閲覧数] オリンピック : 7,089回 (7/21~9/26集計時) パラリンピック : 2,452回 (8/13~9/26集計時)</p> 
<p>神奈川県ツイッター 「神奈川県 Tokyo2020 情報」</p>	<p>神奈川県ゆかりの選手や県内で事前キャンプを実施した選手の活躍等を、日々ツイッターで発信 [インプレッション数(※)] ※ツイート内容が表示された回数 1,602,610回 (7/21~9/28集計時)</p> 
<p>セーリングちゃんねる 【実施期間】 7/25~8/5</p>	<p>前日のレースの振り返りと当日のレースの見どころを動画にまとめ、インターネットで毎日配信 [ページ閲覧数] 37,079回 (7/25~8/5集計時)</p> 
<p>神奈川県・藤沢市合同 ツイッター「セーリング2020ガイド」 【実施期間】 7/25~8/4</p>	<p>gorin.jp 及び NHK 東京2020サイトで配信される競技映像に合わせて、競技経験者が競技の進行状況をわかりやすく説明する Twitter を藤沢市と合同で実施 [インプレッション数] 1,618,447回 (7/25~8/4集計時)</p> 

コンテンツ	概要
セーリング特集サイト 【実施期間】 7/21開設～ ※競技期間中毎日更新	県ホームページ内に、県作成のコンテンツやgorin.jp等へ繋がるリンクの他、前日のレース結果や当日のレース予定、選手紹介等の観戦に必要な情報を掲載したページを開設 [ページ閲覧数] <u>42,477回</u> (7/25～8/5集計時)



※「神奈川県ゆかりの選手」とは、神奈川県出身・在住、県内の小中学校・高校・大学を卒業または在学中、所属チームが県内にある方で、掲載の了解をいただいた選手（オリンピック124名、パラリンピック28名）

イ 情報連携体制の構築

競技期間中、県庁や江の島等に連絡担当職員を配置し、組織委員会や県内自治体とも連携して、巡回等による情報収集や情報共有を行い、緊急事態等に備えた。

職員の配置先	主な業務内容
県庁本部 (オリンピック・パラリンピック課 セーリング課)	<ul style="list-style-type: none"> 各所からの情報を集約
江の島現地本部 (スバナ会館 (藤沢市片瀬海岸))	<ul style="list-style-type: none"> 江の島内外（競技会場内は除く）の巡回 組織委員会、藤沢市と連携してセーリング競技会場周辺の情報を共有
競技会場 (江の島ヨットハーバー)	<ul style="list-style-type: none"> 競技運営状況の情報収集 漁業者へレース海面の使用予定を連絡
情報連絡室 (西庁舎)	<ul style="list-style-type: none"> くらし安全防災局と連携して危機事案（テロ、地震、噴火、風水害等）に関する情報を共有 組織委員会連絡員との情報共有
地方輸送センター (藤沢市辻堂) (組織委員会により、地方競技会ごとに設置された。)	<ul style="list-style-type: none"> 組織委員会、県警、国、藤沢市と連携して輸送ルートに関する情報を共有 輸送ルートとなっている県管理道路に関する情報提供

(4) セーリング競技開催に係る取組

ア 既存艇の移動

東京2020大会・セーリング競技の開催を支援するため、湘南港に保管されている全ての既存艇を江の島島外のマリーナ等に分散して移動した。大会終了後、8月16日から係留クルーザーの湘南港への戻りの移動が始まり、10月中旬を目途に全ての移動が完了する予定である。

<艇の主な動き（大会延期決定前からこれまでの経緯）>

区分	湘南港	移動先
大会延期決定前 (令和2年1月時点)	全ての艇 (709艇)	—
大会延期決定時 (令和2年3月時点)	約1割 (74艇)	約9割 (635艇)
大会延期に伴う一時帰港時 〔令和3年1月31日時点〕	<利用者が選択>	
	約6割 (396艇)	約4割 (308艇)
大会期間中 (令和3年5月～8月)	—	全ての艇 (702艇)
移動完了予定 (令和3年10月中旬)	全ての艇 (702艇)	—

※ 移動期間中の利用廃止7艇

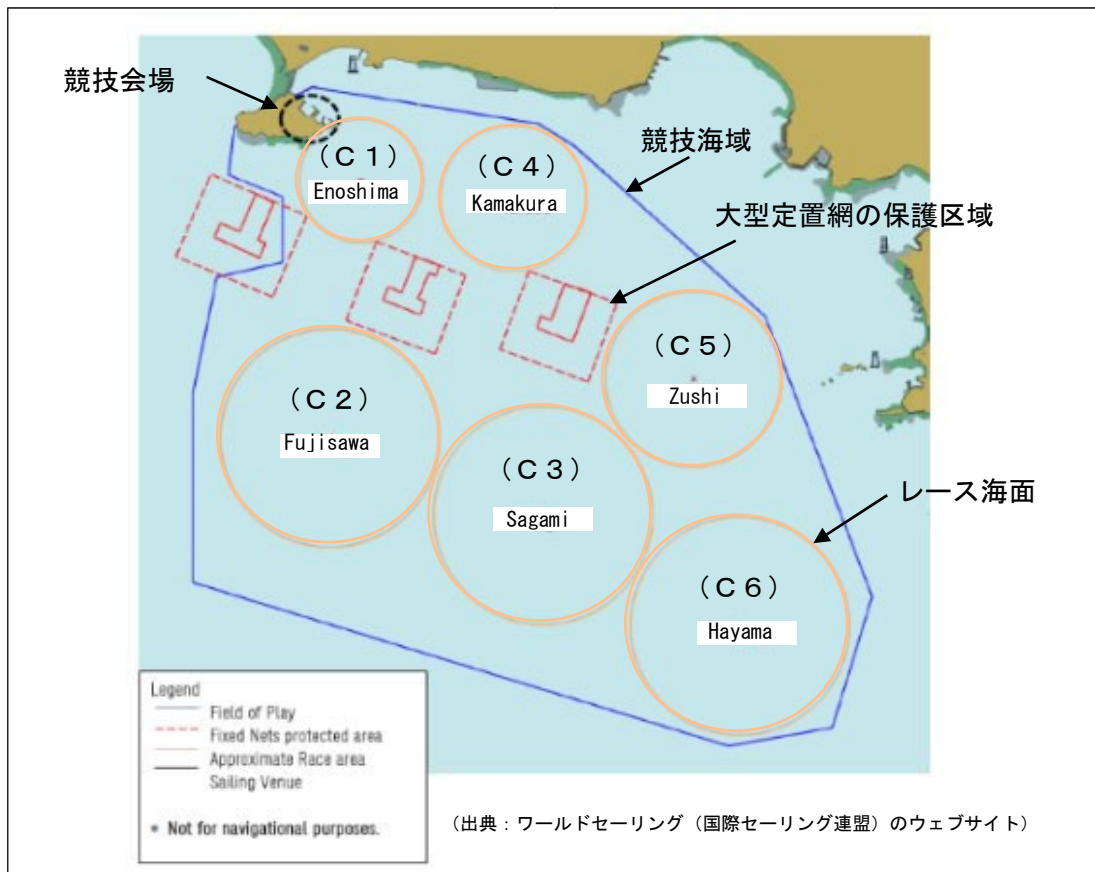
<艇の移動先（計702艇）>

艇種	移動先
ディンギー 571艇	<ul style="list-style-type: none"> ・逗葉フリートハウス（逗子市） ・葉山港（葉山町） ・湘南サニーサイドマリーナ（横須賀市） ・油壺ヨットハーバー（三浦市） ・八景島マリーナ（横浜市金沢区） ・若洲ヨット訓練所（東京都江東区） ・稲毛ヨットハーバー（千葉県千葉市） ・柳島水再生センター（茅ヶ崎市） ・ダイトーコーポレーション南本牧 物流センター（横浜市中区） ・利用者自身で探した移動先
クルーザー (係留) 74艇	<ul style="list-style-type: none"> ・逗子マリーナ（逗子市） ・葉山マリーナ（葉山町） ・シーボニアマリーナ（三浦市） ・みうら・宮川フィッシャリーナ（三浦市） ・シティマリーナヴェラシス（横須賀市） ・八景島マリーナ（横浜市金沢区） ・横浜ベイサイドマリーナ（横浜市金沢区） ・伊東サンライズマリーナ（静岡県伊東市） ・利用者自身で探した移動先

艇種	移動先
クルーザー (陸置) 57 艇	<ul style="list-style-type: none"> ・逗子マリーナ (逗子市) ・葉山マリーナ (葉山町) ・湘南サニーサイドマリーナ (横須賀市) ・シーボニアマリーナ (三浦市) ・油壺ヨットハーバー (三浦市) ・シティマリーナヴェラシス (横須賀市) ・利用者自身で探した移動先

イ レースエリア

組織委員会は、漁業関係者との合意に基づき、下記レースエリアにて競技を実施した。大会期間中は漁業関係者と連絡を取り合い、予定していたレースをすべて実施した。



ウ 輸送・交通対策

(ア) 選手・関係者の輸送

セーリング競技に係る選手等の輸送を円滑に実施するため、江の島島内の駐車場を閉鎖し、島内への車両通行規制を実施した。また、これらについて組織委員会等と連携して周知を行った。その結果、選手等の輸送は順調に行われた。

<江の島周辺で行われた交通規制等>



※ 緊急事態宣言に伴い、江の島なぎさ駐車場・藤沢市観光協会江の島駐車場は、8月16日から9月12日まで、湘南港臨港道路附属駐車場は9月5日から9月12日まで、駐車場管理者が閉鎖していた。

(イ) 交通規制に伴う代替措置

島内駐車場の全面閉鎖期間に合わせて、代替的な移動手段として、江の島島外の駐車場等から島内までの無料バスを運行した。

エ 競技会場の仮設施設

組織委員会は令和元年12月からセーリング競技会場の仮設工事に着手し、大会延期により工事を一時中断したが、令和3年3月から再開し、計画通り、大会前までに全ての仮設施設を設置した。

大会終了後、備品類の搬出や装飾の撤去を開始し、現在、仮設施設の撤去を進めている。

オ セーリング村

(ア) セーリング村の状況

セーリング競技に関わる選手や関係者については、大磯プリンスホテルが選手村の分村となるセーリング村として、令和3年7月13日から8月7日まで開設され、約60か国の選手やコーチ等の選手団、約600人が利用した。

(イ) 選手等へのおもてなし

セーリング村の開村期間中、オンラインでの書道や折り紙による日本文化体験の実施や、大磯町の小学生が作成した折り紙の配付、湘南の海を感じられる和テイストのフォトパネルの展示等を行った。



カ 競技会場周辺の取組

(ア) 神奈川県版「フラワーレーンプロジェクト」

大会開催時に選手や観光客に「おもてなし」の気持ちを伝えるため、子どもたちが種まきから育て、メッセージカードを添えたアサガオを江の島のセーリング競技会場周辺に設置した。



(イ) クールスポット

猛暑の中、江の島を訪れる観光客への暑さ対策と、オリンピック開催をアピールする場として、江の島の北緑地でクールスポットを設置した。

クールスポットでは、日除けスペースの設置や塩飴の配布等を行った。また、県企業庁が仮設式ウォーターサーバー及びミストシャワーを設置し、藤沢市内にある8つのロータリークラブが共同でうちわを配布した。



(5) 事前キャンプ (P20参照)

ア 事前キャンプにおける新型コロナウイルス感染症対策

本県では、10市3町5団体において、14か国・計1,357人の事前キャンプを受け入れた。なお、県立スポーツ施設においては、スポーツセンター、相模湖漕艇場、宮ヶ瀬湖カヌー場で受入れを実施した。

新型コロナウイルス感染症対策として、海外の選手が安心して事前キャンプを行い、地域住民も安心して選手を迎えられるように、自治体において感染防止策をまとめた「受入れマニュアル」を作成

することとされた。県では、県が協定に加わっている 8 か国と事前に合意書を締結した。

事前キャンプ期間中における具体的な新型コロナウイルス感染症対策としては、受入スタッフ等による選手団の行動管理、選手団全員に対するPCR検査等を実施した。また、選手団が滞在する宿泊施設のフロアを貸し切るために要する経費等に充てるため、国のホストタウン等新型コロナウイルス感染症対策交付金を活用し、県内市町に対し支援を行うなど、万全な新型コロナウイルス感染症対策を実施し、事前キャンプ期間を通して、県内で事前キャンプを行った各国選手団の中から、新型コロナウイルス感染症の陽性者は発生しなかった。

<県立スポーツ施設における事前キャンプの受入れ>

○スポーツセンター

種類	国	競技名	受入期間	受入人数
オリンピック	エジプト	フェンシング	7/8～7/17	19 人
	エルサルバドル	陸上、ボクシング	7/13～7/23	10 人
パラリンピック	ポルトガル	陸上、バドミントン、ボッチャ、自転車、柔道、水泳	8/10～8/24 ※スタッフの事前準備・撤収等を含む	69 人

○相模湖漕艇場

種類	国	競技名	受入期間	受入人数
オリンピック	カナダ	ボート	7/1～7/17 ※スタッフの事前準備・撤収等を含む	47 人

○宮ヶ瀬湖カヌー場

種類	国	競技名	受入期間	受入人数
オリンピック	ブラジル	カヌー	7/16～8/1 ※スタッフの事前準備・撤収等を含む	25 人



(ポルトガル (パラ) の事前キャンプの様子)



(ブラジル (オリ) の事前キャンプの様子)

イ 交流・おもてなし

新型コロナウイルス感染症対策に十分留意した上で、練習見学や子どもたちとの交流会を実施し、さらに折り鶴等の手作り作品をプレゼントするなど、各国選手団と交流を深めた。

また、日本ボーイスカウト神奈川連盟、公益社団法人ガールスカウト神奈川県連盟の子ども達が七夕飾りを制作し、競技会場や練習施設となった県内4施設に展示した。

展示場所	展示期間
江の島ヨットハーバー (藤沢市江の島)	7/2～9/1
県立スポーツセンター (藤沢市善行)	7/2～9/1
県立相模湖漕艇場 (相模原市緑区)	7/6～8/31
県立宮ヶ瀬湖カヌー場 (愛甲郡清川村)	7/6～8/31



(県立スポーツセンター)



(江の島ヨットハーバー)



(県立相模湖漕艇場)



(県立宮ヶ瀬湖カヌー場)

(6) シティドレッシング

ア 県庁舎等シティドレッシング

東京2020大会の機運を高めるため、本庁舎新庁舎間の渡り廊下や本庁舎敷地外壁、県立スポーツセンター、湘南モノレールのドレッシング（装飾）を行ったほか、江ノ電の車内に子ども達が大会を応援するために描いたポスターを掲出した。



(本庁舎ドレッシングの様子)



(江ノ電車内の様子)

イ セーリング競技関連シティドレッシング等

セーリング競技会場となる江の島周辺の一般国道 134 号の横断歩道橋やコンクリート柵、道路照明灯の一部に横断幕やフラッグを、最寄り駅から観客入退場口までの徒歩ルート（ラストマイル）にシールや横断幕等を設置した。また、江の島ヨットハーバーで二度目のオリンピックが開かれることを記念し、その記憶を継承していくため、江の島弁天橋北側入口にモニュメントを設置した(大会終了後は湘南港内に移設)。

今後、大会概要や出場した日本代表選手等を記載した銘板を設置する。



(フラッグによるドレッシングの様子)



(横断幕によるドレッシングの様子)



(シールによるドレッシングの様子)



(横断幕によるドレッシングの様子)

(7) 聖火リレー

ア オリピック聖火リレー

令和3年6月28日(月)から30日(水)に実施を予定していたオリンピック聖火リレーの公道走行については、組織委員会から「原則として、緊急事態宣言や不要不急の外出自粛が発出されている場合は実施を見合わせる」との判断基準が示されており、本県におけるまん延防止等重点措置の適用が、当初予定されていた期限の6月20日以降に解除されたとしても、感染状況に鑑みると引き続き外出自粛要請については継続せざるを得ない状況にあったため、東京2020オリンピック聖火リレー神奈川県実行委員会として中止の判断をし、組織委員会に伝えた。

公道走行の実施に代えて、各日のセレブレーション会場において走行予定ランナーによる点火セレモニー等を実施した。



(点火セレモニーの様子)

イ パラリンピック聖火フェスティバル

「ともに生きる社会かながわ」の実現に向けた県民総ぐるみの思いを込めて、全市町村で「採火式」を行い、その火を一つにして、東京へと送り出す「パラリンピック聖火フェスティバル」を開催した。

各市町村の採火式は令和3年8月12日(木)から15日(日)の間に実施された。そして、令和3年8月15日(日)に行った県の集火・出立式では、県内の全市町村で採火されランタンに納められた火を一つに集め、

「ともに生きる社会かながわの火」として東京へと出立した。集火を行う際には、各市町村の採火の様子を動画で紹介するとともに、「ともに生きる社会かながわ憲章」を朗読した。

なお、パラリンピック聖火リレーは、競技会場が所在する静岡県・千葉県・埼玉県・東京都でのみ実施され、本県では行われなかった。



(パラリンピック聖火フェスティバルの様子)

(8) その他

ア 壮行会

神奈川県ゆかりの選手を応援するとともに大会の機運を高めるため、壮行会を開催した。

実施日時：6月19日(土) 12時から13時30分まで

※9月6日(月)までアーカイブ配信

実施方法：新型コロナウイルス感染症対策として、オンラインで実施。日本代表内定選手は、リモートで参加

イ 感謝会

大会終了後、出場選手の栄誉をたたえ、大会の記憶が県民に深く刻まれるよう、感謝会を新型コロナウイルス感染症の状況に配慮しながら開催した。

実施日時：9月26日(日) 13時から14時15分まで

※12月26日(日)までアーカイブ配信予定

実施方法：新型コロナウイルス感染症対策として、無観客での開催とし、感謝会の様子をオンラインで配信

ウ 記録誌

東京2020大会の成功に向けてオール神奈川で一丸となって取り組んだ歩みを後世に伝えるため、記録誌や記録映像を作成する。

【参考】

< 県内開催競技日程 >

競技名 日程	セーリング	サッカー (◎は横浜国際総合競技場)		野球・ソフトボール (◎は横浜スタジアム)		自転車競技 (ロードレース)
		男子	女子	野球	ソフト	
7月21日(水)			○		○	
7月22日(木)		◎一次ラウンド			○	
7月23日(金)	開会式					
7月24日(土)			○		◎	男子
7月25日(日)	◎	◎一次ラウンド			◎	女子
7月26日(月)	◎				◎	
7月27日(火)	◎		◎一次ラウンド		◎3位決定戦 決勝	
7月28日(水)	◎	◎一次ラウンド		○		
7月29日(木)	◎			◎		
7月30日(金)	◎		◎ 準々決勝 (うち1試合)	◎		
7月31日(土)	◎ 決勝	◎ 準々決勝 (うち1試合)		◎		
8月1日(日)	◎ 決勝			◎		
8月2日(月)	◎ 決勝		◎ 準決勝 (うち1試合)	◎		
8月3日(火)	◎ 決勝	○(準決勝)		◎		
8月4日(水)	◎ 決勝			◎準決勝		
8月5日(木)			○(3位決定戦)	◎準決勝		
8月6日(金)		○(3位決定戦)	◎(決勝)			
8月7日(土)		◎ 決勝		◎3位決定戦 決勝		
8月8日(日)	閉会式					

< 県内開催競技結果 >

■セーリング [江の島ヨットハーバー]

種目	男子					女子				混合	
	RS:X級	レーザー級	フィン級	470級	49er級	RS:X級	レーザーラジアル級	470級	49er FX級	フォイリングナクラ17級	
メダルレース実施日	7/31	8/1	8/3	8/4	8/3	7/31	8/1	8/4	8/3	8/3	
結果	金	オランダ	オーストラリア	イギリス	オーストラリア	イギリス	中国	デンマーク	イギリス	ブラジル	イタリア
	銀	フランス	クロアチア	ハンガリー	スウェーデン	ニュージーランド	フランス	スウェーデン	ポーランド	ドイツ	イギリス
	銅	中国	ノルウェー	スペイン	スペイン	ドイツ	イギリス	オランダ	スペイン	オランダ	ドイツ
	日本人選手	16位 <u>富澤 慎</u>	30位 南里 研二	16位 瀬川 和正	7位入賞 岡田 奎樹 外薮 潤平	11位 高橋 稜 小泉 維吹	12位 須長 由季	15位 <u>土居 愛実</u>	7位入賞 吉田 愛 吉岡 美帆	18位 <u>山崎 友ナ</u> 高野 芹奈	15位 <u>飯束 潮吹</u> 畑山 絵里

※下線の選手は神奈川県ゆかりの選手

■サッカー [横浜国際総合競技場]

[男子]

日程		対戦国 スコア
7/22	一次ラウンド	コートジボワール - サウジアラビア 2 - 1
		ブラジル - ドイツ 4 - 2
7/25	一次ラウンド	ブラジル - コートジボワール 0 - 0
		サウジアラビア - ドイツ 2 - 3
7/28	一次ラウンド	日本 - フランス 4 - 0
		韓国 - ホンジュラス 6 - 0
7/31	準々決勝	韓国 - メキシコ 3 - 6
8/7	決勝	ブラジル - スペイン 2 - 1

[女子]

日程		対戦国 スコア
7/27	一次ラウンド	オランダ - 中国 8 - 2
7/30	準々決勝	オランダ - アメリカ 2 - 2 (PK 2 - 4)
8/2	準決勝	オーストラリア - スウェーデン 0 - 1
8/6	決勝	スウェーデン - カナダ 1 - 1 (PK 2 - 3)

[表彰]

	男子	女子
金メダル	ブラジル	カナダ
銀メダル	スペイン	スウェーデン
銅メダル	メキシコ	アメリカ
日本の成績	4位	ベスト8

■野球・ソフトボール [横浜スタジアム]

[野球]

日程		対戦国 スコア
7/29	オープニング ラウンド	韓国 - イスラエル 6 - 5
7/30	オープニング ラウンド	アメリカ - イスラエル 8 - 1
		ドミニカ共和国 - メキシコ 1 - 0
7/31	オープニング ラウンド	日本 - メキシコ 7 - 4
		韓国 - アメリカ 2 - 4
8/1	ノックアウト ステージ第1 ラウンド	イスラエル - メキシコ 12 - 5
		ドミニカ共和国 - 韓国 3 - 4
8/2	ノックアウト ステージ第2 ラウンド	韓国 - イスラエル 11 - 1
		日本 - アメリカ 7 - 6

日程		対戦国 スコア
8/3	ノックアウト ステージ第1 ラウンド戦敗 者復活戦	ドミニカ共和国 - イスラエル 7 - 6
8/4	ノックアウト ステージ第2 ラウンド戦敗 者復活戦	アメリカ - ドミニカ共和国 3 - 1
	準決勝	日本 - 韓国 5 - 2
8/5	準決勝	韓国 - アメリカ 2 - 7
8/7	3位決定戦	韓国 - ドミニカ共和国 6 - 10
	決勝	日本 - アメリカ 2 - 0

[ソフトボール]

日程		対戦国 スコア
7/24	オープニング ラウンド	オーストラリア - カナダ 1 - 7
		アメリカ - メキシコ 2 - 0
		日本 - イタリア 5 - 0
7/25	オープニング ラウンド	アメリカ - オーストラリア 2 - 1
		日本 - カナダ 1 - 0
		メキシコ - イタリア 5 - 0
7/26	オープニング ラウンド	日本 - アメリカ 1 - 2
		カナダ - イタリア 8 - 1
		メキシコ - オーストラリア 4 - 1
7/27	3位決定戦	カナダ - メキシコ 3 - 2
	決勝	日本 - アメリカ 2 - 0

[表彰]

	ソフトボール	野球
金メダル	日本	日本
銀メダル	アメリカ	アメリカ
銅メダル	カナダ	ドミニカ共和国

■自転車競技（ロードレース）

		男子	女子
参加		57か国128人	40か国67人
結果	金メダル	リチャル・カラパス (エクアドル)	アナ・キーゼンホーファー (オーストリア)
	銀メダル	ワウト・ファンアールト (ベルギー)	アンネミーク・ファンフルーテン (オランダ)
	銅メダル	タデイ・ポガチャル (スロベニア)	エリーサ・ロンゴボルギーニ (イタリア)
	日本人選手の成績	新城幸也 35位 増田成幸 84位	与那嶺恵理 21位 金子広美 43位

< 県内の事前キャンプ実施状況一覧(網掛けが中止となった事前キャンプ) >

	決定年月	団体名	相手国	受入期間	人数
1	平成27年9月	県、小田原市、箱根町、大磯町、 星槎グループ	エリトリア (オリンピック)		
2	平成28年2月	横浜市、川崎市、 慶應義塾大学	英国 (オリンピック)	7/1～8/4※	630人
3	平成28年10月	県、平塚市	リトアニア (オリンピック)	7/4～8/3※	65人
4	平成29年4月	県、小田原市、箱根町、大磯町、 星槎グループ	ブータン (オリンピック)	7/13～7/21	2人
			<u>ブータン (パラリンピック)</u>	8/10～8/20	5人
5	平成29年6月	相模原市	ブラジル (オリンピック)	7/2～8/15※	81人
6	平成29年7月	葉山町、大同生命保険(株)	英国 (セーリング)	7/1～8/7※	45人
7	平成29年10月	小田原市	モルディブ (オリンピック)		
8	平成30年1月	県、相模原市、 (公社)日本ボート協会	カナダ (オリンピック・ボート)	7/1～7/17 ※	47人
9	平成30年4月	鎌倉市	フランス (セーリング)	7/6～8/6※	34人
10	平成30年4月	県、小田原市、箱根町、大磯町、 星槎グループ	ミャンマー (オリンピック)		
11	平成30年5月	横浜市、川崎市、慶應義塾大学	<u>英国 (パラリンピック)</u>	8/4～9/3※	188人
12	平成30年5月	県、平塚市	<u>リトアニア (パラリンピック)</u>		
13	平成30年8月	小田原市、ヒルトン小田原リゾート & スパ	オーストラリア (7人制ラグビー)		
14	平成30年9月	逗子市、(株)リビエラ	スペイン (セーリング)	7/4～7/14 ※	34人
15	平成31年2月	厚木市	ニュージーランド (バスケットボール)		
16	平成31年4月	厚木市	ニュージーランド (ゴルフ)		
17	令和元年6月	横須賀市	イスラエル (オリンピック・柔道)	7/9～7/22	21人
18	令和元年9月	県、藤沢市	<u>ポルトガル (パラリンピック)</u>	8/10～8/24 ※	69人
19	令和元年10月	厚木市	<u>ニュージーランド (車いすラグビー)</u>		
20	令和2年1月	県、藤沢市	エルサルバドル (オリンピック)	7/13～7/23	10人
21	令和2年2月	厚木市	ニュージーランド (サッカー)	7/4～7/17	68人
22	令和2年11月	県、藤沢市	エジプト (フェンシング)	7/8～7/17	19人
23	令和3年6月	横浜市	ボツワナ (オリンピック)	7/7～8/5	24人
24	令和3年6月	横浜市	チュニジア (オリンピック)	7/10～7/26	8人
25	令和3年8月	横浜市	<u>ボツワナ (パラリンピック)</u>	8/13～8/22	7人
計		県及び10市3町5団体	14か国		1,357人

(注1) アンダーラインはパラリンピック

オリ 1,088人 パラ 269人

(注2) 「※」はスタッフの事前準備・撤収等含む日程

(注3) このほか日本体育大学がスポーツ庁からの委託を受けて9か国24人のパラリンピックの事前キャンプを受け入れた

<ホストタウンの登録状況>

	登録年月	登録団体名	相手国
1	平成28年1月	県、小田原市、箱根町、大磯町	<u>エリトリア国</u> ----- <u>ブータン王国</u> ----- <u>ミャンマー連邦共和国</u>
2		横浜市	<u>英国</u> ----- チュニジア共和国・イスラエル国 ----- ベナン共和国・ボツワナ共和国 ----- コートジボワール共和国 ----- モロッコ王国、ブルガリア共和国 ----- アルジェリア民主人民共和国
3		川崎市	<u>英国</u>
4		平塚市、県	<u>リトアニア共和国</u>
5		厚木市	<u>ニュージーランド</u>
6	平成29年7月	小田原市	<u>モルディブ共和国</u> ----- オーストラリア連邦
7		葉山町	<u>英国</u>
8	平成29年12月	相模原市	<u>ブラジル連邦共和国</u> ----- <u>カナダ</u>
9	平成30年12月	鎌倉市	<u>フランス共和国</u>
10	平成31年2月	逗子市	<u>スペイン王国</u>
11	平成31年4月	茅ヶ崎市	<u>北マケドニア共和国</u>
12	令和元年10月	県、藤沢市	<u>ポルトガル共和国</u> ----- エルサルバドル共和国 ----- エジプト・アラブ共和国
13		横須賀市	<u>イスラエル国</u>
	計	県及び11市3町	24か国

(注) アンダーラインは共生社会ホストタウン*相手国

*パラリンピックの事前キャンプ受入等を契機として、心のバリアフリー、ユニバーサルデザインの街づくりなど、共生社会の実現に向けた取組を推進するホストタウン

2 伊勢原射撃場の指定管理者の募集について

(1) 指定管理者の募集について

県では、県民サービスの向上と経費節減を図るため、指定管理者制度を導入しているが、神奈川県立伊勢原射撃場については、令和4年度末に指定期間が満了となるため、次期の指定管理者の募集等を行う。

(2) 施設の目的・概要

ア 設置目的

県民に射撃に関する知識の習得及び技能の向上の場を提供し、もって県民のスポーツの振興に寄与することを目的として設置された。

イ 施設概要

【伊勢原射撃場の施設概要】のとおり（P27参照）。

(3) 指定管理者制度による施設の管理運営状況の総括

指定管理者制度による管理運営状況の総括を行ったところ、施設の管理運営が適切に行われていることを確認した。

また、クレ射撃場が平成27年にナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設に指定され、射撃競技施設としての位置付けが向上したほか、射撃の講習会や体験教室を開催し、さらには、神奈川県や東京都の公安委員会から銃砲所持許可に係る講習・教習の委託を受け、射撃に関する技術向上や、猟銃等の適正な使用の確保に寄与するとともに、鳥獣被害対策に貢献しているなど、利用者サービスの向上と施設の安定した管理運営が認められることから、指定管理者制度による管理運営は有効であると評価できる。

このため、引き続き指定管理者制度により、施設の管理運営を行う。

〈参考1〉指定管理業務に係る収支状況

(単位：千円、%)

年度	収入 a (括弧は指定管理料で内数)	支出 b (括弧は県に支払う納付金で内数)	収支差額 c=a-b	収支差額率 c/a×100
平成30年度	113,400	107,722 (1,991)	5,678	5.00%
令和元年度	114,221	124,688 (3,872)	△10,467	△9.16%
令和2年度	116,070 (8,834)	120,410 (3,557)	△4,340	△3.74%
合計	343,691	352,820	△9,129	△2.66%

指定管理料等の積算に影響を与える状況変化 有・無

・電子標的導入に伴う利用料金収入増 年額+1,805千円 影響する年度 令和元年度以降

・電子標的導入に伴う部品交換等支出増減 年額 令和元年度-76千円、令和2～4年度+239千円 影響する年度 令和元年度以降

・新型コロナウイルス感染症の影響に伴う指定管理料増 年額+8,834千円 影響する年度 令和2年度

〈参考2〉県内中小企業者や障害者雇用企業等（障害者雇用企業、障害福祉サービス事業所、在宅就業支援団体など）への優先的な発注（注：評価の如何にかかわらず必ず記載する）

発注先	提案した具体的な優先発注業務	件数 (実績)	金額 (実績：千円)	提案があったのに実績がない理由及び今後の対応
県内中小企業者	消防設備保守点検業務	3	654	
	浄化槽保守点検業務	3	568	
	自動ドア保守点検	3	196	
	水処理プラント保守業務	3	1,667	
	自家用電気工作物保安業務	3	774	
	受水槽保守点検	3	228	
	水道水質検査業務	3	127	
	空気環境測定業務	3	706	
	水質検査業務	3	817	
	産業廃棄物処理業務	3	338	
	害虫駆除業務	3	222	
	清掃業務	3	107	
障害者雇用企業等	無	—	—	—
	無	—	—	—

(4) 募集の方法

公募により募集する。

(5) 指定期間

5年間（令和5年4月1日～令和10年3月31日）とする。

(6) 募集単位

伊勢原射撃場とする。

(7) 選定基準の考え方

ア 指定管理者に求める能力・内容

- (ア) 指定管理業務実施にあたっての考え方、運営方針等
- (イ) 施設の維持管理
- (ウ) 利用促進のための取組、利用者への対応、利用料金
- (エ) 事故防止等安全管理
- (オ) 地域と連携した魅力ある施設づくり
- (カ) 人的な能力、執行体制
- (キ) 財政的な能力
- (ク) コンプライアンス、社会貢献
- (ケ) 事故・不祥事への対応、個人情報保護
- (コ) これまでの実績

イ 選定基準の作成にあたって重視する視点

(ア) 指定管理業務実施にあたっての考え方、運営方針等

- ・国内外の射撃競技会や強化練習への適切な対応など、射撃競技専門施設としての管理運営業務についての考え方
- ・新たな射撃競技者の開拓、射撃競技者の育成、射撃競技に対する一般県民への普及啓発についての考え方

(イ) 施設の維持管理

- ・射撃場としての特性・課題を踏まえた維持管理
- ・周辺環境に配慮した施設の管理運営

(ウ) 利用促進のための取組、利用者への対応、利用料金

- ・新たな射撃競技者の開拓、射撃競技者の育成、射撃競技に対する一般県民への普及啓発に向けた取組
- ・有害鳥獣の駆除を行う狩猟者等の適切な銃の取扱い及び射撃技能の向上についての取組
- ・関係法令に基づく講習会や研修会への適切な対応

(エ) 事故防止等安全管理

- ・銃砲を取扱う施設の特性を鑑み、射撃場の指定管理業務を行う際の事故防止等の安全性の確保
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大や、台風や豪雨等の自然災害に対する脅威の高まりなど、昨今の社会状況を踏まえ、施設の特性、立地状況に応じた、事故防止の取組、緊急事態発生時における対応の考え方

(オ) 人的な能力、執行体制

- ・射撃競技及び銃砲刀剣類所持等取締法などの関係法令に基づく銃器の取扱いに十分精通し、施設の安全な管理運営を担える能力と執行体制

(カ) コンプライアンス、社会貢献

- ・指定管理業務を実施するために必要な団体等の企業倫理・諸規程の整備、施設設備の維持管理に関する法規や労働関係法規などの法令遵守の徹底に向けた取組の状況

ウ 選定基準の配点割合

サービスの向上：55点、管理経費の節減等：20点、団体の業務遂行能力：25点

(8) 外部評価委員会委員（案）

氏名	性別	職業	分野	本県の指定管理者選定委員の経験の有無 (委員会名)	選定理由
日比野 幹生	男	大学教授	学識経験者	有	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ政策学を研究する学識経験者 ・スポーツ施設のマネジメントの観点からの評価が期待できるため。
亀浦 大輔	男	公認会計士	経理に関する識見を有する者	無	<ul style="list-style-type: none"> ・財務・会計を専門とする経理識見者 ・効率的な運営面の評価が期待できるため。
兼頭 文子人	男	元神奈川県警察薬物銃器対策課長	法務に関する識見を有する者	無	<ul style="list-style-type: none"> ・関係法令等に関する識見者 ・射撃場の安全管理の観点から適切な運営面の評価が期待できるため。
松本 陽子	女	社会保険労務士	労務管理に関する識見を有する者	無	<ul style="list-style-type: none"> ・労務管理の視点からの評価が期待できるため。
杉本 充子	女	競技関係者	施設の事業内容に精通した者(競技者代表)	無	<ul style="list-style-type: none"> ・元競技者 (ロサンゼルスオリンピック出場) ・競技者の視点からサービス面の評価が期待できるため。

(9) 今後のスケジュール

令和3年	9月	第3回県議会定例会（前半）国際文化観光・スポーツ常任委員会に、選定の考え方等を報告
	11月	外部評価委員会において、選定基準（案）について意見聴取を行い、決定
	12月	第3回県議会定例会（後半）国際文化観光・スポーツ常任委員会に、指定管理者の選定基準（案）を報告するとともに、利用料金の改正に伴う「神奈川県立伊勢原射撃場条例」改正概要を報告
令和4年	2月	第1回県議会定例会に、利用料金の改正に伴う「神奈川県立伊勢原射撃場条例」改正議案を提出
	4月～	指定管理者を募集
	7月～	外部評価委員会等による候補者選定
	9月	第3回県議会定例会（前半）に、指定管理者の指定議案を提出
令和5年	4月	新たな指定管理者による管理運営開始

【伊勢原射撃場の施設概要】

設置年月日	平成9年5月27日				
所在地	伊勢原市上粕屋 2380 番地				
敷地面積	128,200.18 m ² 県有地 105,485.81 m ² 借地 22,714.37 m ² (私有地)				
交通案内	小田急線伊勢原駅下車 (神奈川中央交通バス) 大山ケーブル行 石倉バス停から徒歩 10 分 産業能率大学行 (川上経由) 中丸バス停から徒歩 5 分 日向薬師行 温泉入口バス停から徒歩 10 分				
駐車場	100 台				
建 物	施設等の種類		施設等の内容	延床面積	備考
	ライフル射撃場	第1ライフル射撃場	第1ライフル棟 (鉄骨造) 小口径射撃場 26 射座 空気銃射撃場 26 射座	2,953.75 m ²	
		第2ライフル射撃場	第2ライフル棟 (鉄骨造) 小口径射撃場 26 射座 空気銃射撃場 52 射座	1,297.37 m ²	利用停止
			大口径棟 (鉄筋コンクリート造及び鉄骨造) 50m 5 射座 100m 5 射座	1,330.79 m ²	
	クレー射撃場	クレー管理棟	射撃場管理棟 (鉄骨造)	850.00 m ²	
		スキート射場	スキート運営棟 (鉄骨造)	105.00 m ²	大会利用及び技能講習に限る
			スキート射場 2 面 (鉄骨造)	237.94 m ²	
			ハイハウス 2 棟 (コンクリートブロック造)	28.36 m ²	
			ローハウス 2 棟 (コンクリートブロック造)	14.40 m ²	
			プラーハウス 2 棟 (鉄骨造)	10.08 m ²	
		トラップ射場	トラップ運営棟 (鉄骨造)	155.00 m ²	
			トラップ射場 3 面 (鉄骨造)	996.84 m ²	
	トラップハウス (鉄筋コンクリート造)		243.00 m ²		
	その他	実包火薬庫 (鉄筋コンクリート造)		26.90 m ²	
		倉庫 (木造)		171.72 m ²	利用停止
送風機室 (鉄筋コンクリート造)		9.36 m ²			
ポンプ室 (鉄筋コンクリート造)		18.00 m ²			

3 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた県立スポーツ施設の休館等について

(1) 経緯

令和3年1月7日、新型インフルエンザ等対策特別措置法第32条第1項に基づく緊急事態宣言を受け、新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部が定めた「特措法に基づく緊急事態措置に係る神奈川県実施方針」（以下、「県実施方針」という。）では、県民利用施設については原則休館することとなったため、県立スポーツ施設も1月12日より原則休館とした。

その後、緊急事態宣言は3月21日で解除となったが、4月19日までのリバウンド防止期間及び4月20日からのまん延防止等重点措置期間については「特措法に基づくまん延防止等重点措置に係る神奈川県実施方針」等、8月2日からの緊急事態宣言（9月30日まで）については「県実施方針」に基づき、県立スポーツ施設については引き続き原則休館としている。

(2) 「原則休館」の概要

- ・ 9月30日(木)までの個人利用・団体利用は、ともに原則休止。
- ・ 既に予約済みのものについては予約の取り消しは行わない。
- ・ 新規予約の申込受付を休止。
- ・ 伊勢原射撃場のナショナルトレーニングセンターとしての選手強化事業、及び警察が行う銃砲所持許可に係る講習・教習は実施する。
- ・ 施設の夜間利用については、原則として20時までの利用とする。

(3) 緊急事態宣言解除後（10月1日～）の対応

9月28日に開催した新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部会議において、9月30日に緊急事態宣言が解除した後も、県民利用施設の利用制限は当面継続とされたことから、引き続き、これまでの対応を継続する。

<参考> 県立スポーツ施設

施設名	屋外・屋内施設
スポーツセンター	(屋外) 陸上競技場、補助競技場・フットサルコート、球技場、テニスコート、駐車場 (屋内) スポーツアリーナ1、スポーツアリーナ2、宿泊棟、グリーンハウス
西湘スポーツセンター	(屋外) テニスコート、練習コート、レクリエーション広場、スポーツ広場、ニュースポーツ広場 (屋内) 体育館、小体育室、トレーニング室、会議室
シンコースポーツ 神奈川県立武道館	(屋内) 柔道場、剣道場、小道場、弓道場、会議室
スポーツ会館	(屋内) 体育館、多目的室、会議室
山岳スポーツセンター	(屋外) リードウォール、スピードウォール (屋内) 宿泊棟、研修・トレーニング室
相模湖漕艇場	(屋外) 湖面利用、艇庫利用 (屋内) トレーニング室、研修室
宮ヶ瀬湖カヌー場	(屋外) 湖面利用、艇庫利用 (屋内) 会議室、研修室
日本クレイ射撃協会 神奈川県立伊勢原射撃場	(屋外) クレイ射場、ライフル射場